

輸血部

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 名和 由一郎(がん治療センター長、改善推進本部長、輸血部長)
- 石丸 美架(検査部長、検査部技師長)
- <輸血検査係>
- 石田 由香(係長)、竹岡 輝樹、村上 あこ

2. 認定資格取得(2026年3月時点)

資格名	資格取得者
日本輸血・細胞治療学会認定医	名和由一郎
日本輸血・細胞治療学会細胞治療認定管理師	名和由一郎、石田由香、竹岡輝樹
日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師	石田由香、竹岡輝樹
日本臨床検査同学院認定二級臨床検査士(免疫血清学)	竹岡輝樹
日本臨床検査同学院認定緊急臨床検査士	竹岡輝樹
日本不整脈心電学会主催心電図検定1級	竹岡輝樹
日本不整脈心電学会主催心電図検定2級	石田由香、竹岡輝樹
認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師	竹岡輝樹

<学会施設認定>

- 日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
- 日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師制度指定施設

3. 運営方針

- 高度先進医療を支える国際規格に適合した輸血部を確立します。
- 患者さんと関係者の利益を優先した良質な臨床検査サービスを提供します。
- 輸血業務の正確性・安全性・迅速性・経済性を追求した継続的な技術向上と品質改善に努めます。
- 医療の発展と福祉に貢献できる人材を育成します。
- 輸血部要員は伝達された品質方針・品質目標・品質マニュアルをよく理解し、これを遵守して業務を行います。

4. 実績

■ 検査件数

	2023	2024	2025
血液型	15,153	14,598	14,024
直・間 不規則抗体	7,118	7,057	6,954
交差試験	8,006	8,026	8,029
輸血管理	16,943	17,304	18,067
合計	47,220	46,985	47,074

■ 血液製剤の購入状況(単位換算)

	2023	2024	2025
照射赤血球液	11,189	11,372	11,648
照射洗浄赤血球	0	10	0
新鮮凍結血漿	5,144	6,204	6,912
照射濃厚血小板	22,230	20,940	21,690
照射濃厚血小板-HLA	0	140	150
購入額(円)	325,406,443	325,388,830	344,144,619

■ 血液製剤の廃棄状況(単位換算)

	2023		2024		2025	
	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率
照射赤血球液	12	0.11%	14	0.12%	8	0.07%
新鮮凍結血漿(240)	26	0.51%	14	0.32%	10	0.24%
新鮮凍結血漿(480)	0	0.00%	4	0.21%	8	0.29%
照射濃厚血小板	50	0.22%	30	0.14%	30	0.14%
廃棄金額(円)	718,546		524,620		462,905	

5. 2026年度目標

- 品質マネジメントシステムを運用し、維持改善に関しISO15189の要求事項に適合するよう管理を行います。
 - 品質文書のレビュー100%実施
- 検査前から検査後まで、すべての利用者へのサービスの向上を目指します。
 - 苦情や不適合、検査過誤等を前年度より10%削減
- 資源の見直し、環境やシステムの改善を図ります。
 - 業務に影響を及ぼすトラブルを前年度より削減
- 職員の教育訓練・自己啓発を推進し、レベルアップを目指します。
 - 部内の勉強会参加率全体の70%以上(1人3回以上)

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 竹岡輝樹. 複数抗体を保有した一例. 令和6年度(一社)愛臨技輸血検査研修会. Web開催 (2025.1.17)
- 竹岡輝樹、小平美代子、石田由香、石丸美架. 抗原減弱により他院から相談を受けた一例. 第74回日本医学検査学会. 大阪 (2025.5.10-11)
- 石田由香、村上あこ、竹岡輝樹、石丸美架、名和由一郎. 緊急で輸血を要する患者の血液型に部分凝集を認めた症例への輸血. 第70回日本輸血・細胞治療学会中四国支部例会. 岡山 (2025.9.20)
- 村上あこ、竹岡輝樹、石田由香、石丸美架. B型のパラボンベイ型と判定された一例. 第61回愛媛県立病院学会. 松山 (2025.11.15)